

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	F&Y境港	事業所番号	3110400151
住 所	境港市中野町1929-1	管理者名	椿 昌樹
電話番号	0859-42-1121	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>株式会社 アールデザインプロダクツ 火・水 9:30 ~ 16:00 店舗清掃作業、環境整備等 利用者 10名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>企業の中で活動することで、障がいについての理解を促進する事ができ「共生社会」の実現に繋げていく。 利用者にとっては、より具体的に「働くとは」を考える事ができ、一般就労への意欲を高める</p>	
<p><成果></p> <p>委託企業の人材不足解消並びに生産性向上 地元(境港市)での活動の場の広がりに伴う 障がいへの理解促進と地域貢献 成果に伴う賃金アップ</p> <p>課題点：一般就労に繋がった実績がなかった</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>F&Y境港の皆様に来ていただいて店舗及び本社にて様々な作業をしていただいております。始めていただいたころは、主に店舗内外の清掃をしていただきました。人手不足のためできていなかった所まできれいにさせていただき大変助かっております。本社での作業は、清掃や書類の廃棄など色々な作業に対応していただきました。</p> <p>今後は清掃以外にもできることがあるかご相談させていただきながら、スムーズに作業していただけるように計画を立てていきたいと思っております。引き続きよろしく願いいたします。</p>

連携先企業名	株式会社アールデザインプロダクツ	担当者名	総務部 仙田 和葉
--------	------------------	------	-----------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	F&Y境港	事業所番号	3110400151
住 所	境港市中野町1929-1	管理者名	椿 昌樹
電話番号	0859-42-1121	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> F&Y境港 令和5年9月28日（木） 15：00～16：00 ビジネスマナー・接遇に関する研修 利用者 7名 職員4名	<活動の様子> 施設外就労先の医療法人養和会接遇委員会からの委託を受けて、当施設の接遇委員より接遇に関する研修を行った。 挨拶の仕方、訪室の仕方等をロールプレイを行った。まずは、良くない例として職員2名でロールプレイを行い、それを見た利用者に改善点を聞き、どのようにしたら良くなるか確認した。つぎに、声のかけ方・一連の動き等を二人一組で実際にロールプレイをした。その後利用者へ感想を聞き振り返りを行った。
<目的> ビジネスマナー、特に接遇に関する知識・能力の向上を図り、仕事の質、生活の質ともにより高いものにするため。	
<成果> 挨拶や訪室の仕方など研修で学んだことを取り組む利用者が増えた。またロールプレイをすることで具体的にイメージすることができ、利用者が理解しやすかった。課題としては、研修直後は皆が意識できていたが、時間が経つと意識が薄れ、適切な接遇ができなくなる傾向がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

接遇に関する研修の依頼を受け、F&Y境港の職員と話し合い、障がい特性や利用者の特性を理解している当該施設職員が研修を行ったほうが良いと思い、今回の研修は委託する運びとなった。 研修の内容や様子を伺い、接遇に関する知識や能力は向上したと思う。	
連携先企業（担当者）	医療法人 養和会 接遇委員会 （委員長 朝比奈佳子）

利用者からの意見・評価

ロールプレイをしたので、良い例悪い例がわかりやすかった。その後の仕事時に挨拶などを意識することができた。良い研修でした。
--

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	F&Y境港
住 所	境港市巾野町1929-1
電話番号	0859-42-1121

事業所番号	3110400151
管理者名	椿 昌樹
対象年度	令和 5 年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	175	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和 5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	1,153	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,234	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.68	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,300,323	円	利用者に支払った賃金総額	9,764,689	円	収支	535,634	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,933,123	円	利用者に支払った賃金総額	11,642,859	円	収支	290,264	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,049,618	円	利用者に支払った賃金総額	11,803,543	円	収支	246,075	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名 第2回「事例・実践報告会」
 研修講師 フェリス 岡村恭平氏 他3名
 実施日・受講者数 8月 25日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名 JOCA南都 アロニス
 実施日/参加者数 2月 29日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※商談会等名 堺港市内800社企業への市内事業所パンフレット送付
 主催者名 堺港市福祉課
 日時 R6年 11月 29日
 内容 各事業所に対して対応できる作業内容をまとめたパンフレットを作成し、市内約800社企業に送付、相談支援事業所等へ配布

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 2005年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 5名
 うち昇給・昇格を行った者 5名
 当該人事評価制度の周知方法 社内ウェブサイトにて公開

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 R4 1月 17日
 第三者評価機関 有限会社 保険情報サービス

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日